

2019 テニスサーブセミナー 開催報告書

■開催日：平成31年2月4日（月）

■場所：レックインドアスクール上石神井

■参加者：30名（実技参加 24名、懇親会参加 15名）

■報告

今年度のテニスサーブセミナーは、東京パラリンピック正式種目である ブラインドサッカー を題材とし、新宿にある日本ブラインドサッカー協会より 寺西 一 講師をお迎えしてセミナーを行いました。

今回参加者は理事の皆様始め各スクール関係者様のご協力も有り30名の御参加を頂きました。また例年場所をお借りしている レックインドアスクール上石神井校 でも会場準備等で大変お世話になり、この場をお借りして感謝を申し上げます。

当日のイベントでは、実技講演にて「ブラインドサッカーを活用した体験型コミュニケーション学習 ～組織力向上のための体験型研修プログラム～」とのテーマにて実技を交えて講演いただきました。内容は主に参加者24名が目隠しをし、その状態で各種(血液型、生まれ月等)グループに移動したり、軽くボールを使って運動をしました。何分目が見えず音頼りの行動になり、ただ全員声を上げても埒が明かず、声をかけるタイミングや声量等 普段以上にお互いのことを考え行動していました。

休憩をはさみ 後半は4グループに分かれ各種ワークを行いました。例ですが目が見える4人が目隠しの1人を囲い、音の出るボールを周囲でパス回し・キャッチする度にボールを鳴らし 30秒で中の人がボールをタッチする回数を数える。それを数回行いグループでより多くの回数を目指し競いました。

今回の研修では サービス提供者として大事な 自分と相手の違いを認識し、声の出し方・タイミングでもより良く伝えられる事、思いやりを持ち互いが工夫することでよい結果を得られると再確認できました。参加者の方からも「明日からのレッスンに生かします。」「出来ない人(初心者)の苦勞が分かり思いやりを持とうと思う」との声もあり、良い経験になったと感じられ 今後の活動に役立つ有意義なイベントになったものと思っております。

【テニスサーブセミナーの様子】

